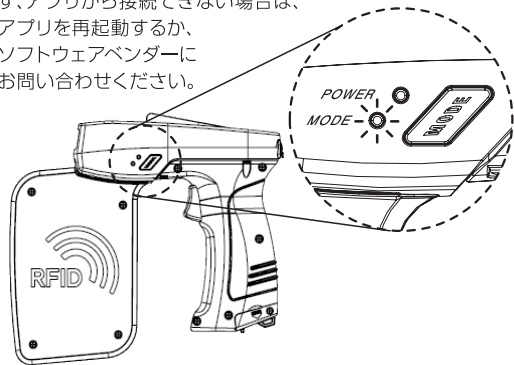


## スマートデバイスとの接続がうまくできないとき

iPhoneやiPod touchなどのスマートデバイスとの接続がうまくできないときは、以下の点をご確認ください。

### 1. インジケータを確認

MODEインジケータが点灯していることを確認して下さい。点滅しているときは、スマートデバイスとGUNの接続が完了していません。インジケータが点灯しているにも関わらず、アプリから接続できない場合は、アプリを再起動するか、ソフトウェアベンダーにお問い合わせください。



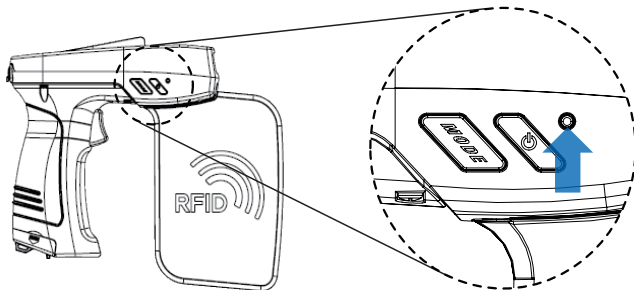
### 2. Headerパーツが正しく装着できているかどうかを確認

Headerパーツが、GUNと接続されているかどうかをご確認ください。



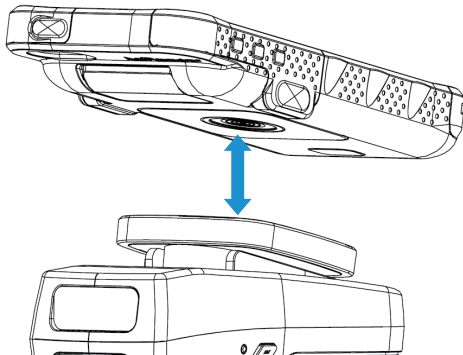
## GUNの操作ができなくなったとき

ごくまれに、GUNが操作不能になる場合があります。リセットボタンを先の細い棒状のもので1秒以上押しリセットしてください。



### 3. スマートデバイスを接続しなおす

GUNとの接続がうまくいっていない可能性がありますので、綺麗な柔らかい布でそれぞれの接点を拭いて、スマートデバイスをつけ外ししてください。



### 4. スマートデバイス／端末の再起動

スマートデバイスの電源の再起動、またはGUN本体の電源をOFF→ONをして再起動を行ってください。

## ASR-R250G

AsReader

取扱説明書

Asterisk  
ITと経営のベストパートナーを実現する

このたびは、AsReader ASR-R250Gシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はバーコードの読み取りとともに、RFタグの読み取り／書き込みが可能なハンディタイプRFID機器です。

本紙では、AsReader ASR-R250Gを安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用前に、必ずお読みください。また、本紙を読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

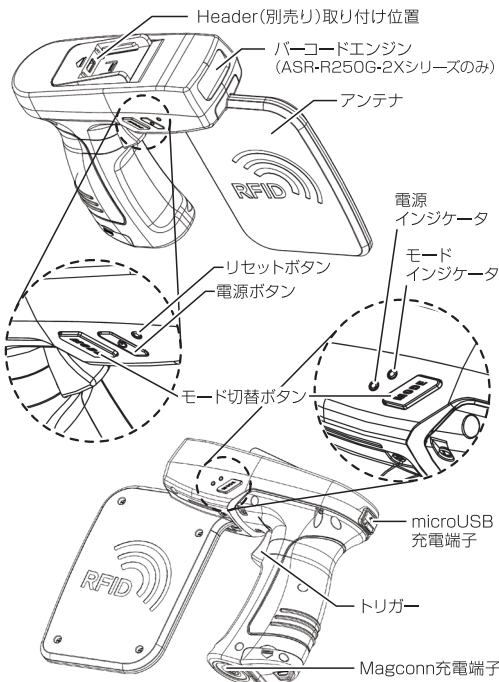
※本紙では一部の表記を除いて“AsReader ASR-R250G”を本製品と表記しています。

### パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかをご確認ください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売会社までご連絡ください。

- AsReader本体 .....1 個
- microUSBケーブル .....1 本
- 取扱説明書(本紙) .....1 枚

### AsReader 本体の各部名称



## ご利用いただく前に

本製品には日本モデル(1W/250mW)、アメリカモデル、ヨーロッパモデル、中国モデルがございます。ご利用いただく地域に適合したモデルであるかどうかをご確認ください。他の地域用のモデルをご用命の際は、ご購入いただいた販売会社までお問合せください。

本製品にiPhone/iPod touch(以下、iOS機器と呼ぶ)を取り付けてご利用いただくには、以下の別売りパーツをご購入いただく必要があります。

- ・AsRing+ (ASA-102R)
- ・Spacer (ASA-102R-SP)
- ・Header (ASA-R250-HD)
- ・AsReader Case for Dock (ASC-XXシリーズ)

これらのパーツを組み合わせることで、iOS 機器をASR-R250Gに取り付けることが可能になります。

Androidをご利用の場合は、機種が様々なためAsReader Caseの有無などを個別にお問合せください。利用可能な機種については、OTG接続対応の機種は概ね利用できますが、すべての機種で使えることは保証しておりません。詳しくはご購入いただいた販売会社までお問合せください。

### 構内無線局の申請について

■ASR-R250G-21(または01)をお使いのお客様  
日本モデルの1W版は、高出力(空中線電力500mW以上)の構内無線局に分類されるUHF帯(920MHz)の電波を使用したRFIDリーダ/ライタです。ご利用に際しては、総務省へ構内無線局の申請が必要となります。総務省へ行う構内無線局の登録申請は「個別登録申請」と「包括登録申請」の2つがあります。また、無線局登録状を入手後、ご利用開始から15日以内に開設届を地方総合通信局にご提出ください。

### 警告

構内無線局による電波の利用には原則として無線局の免許が必要です。免許なしに開設した無線局は不法無線局となります。不法無線局を開設した場合は電波法違反となり、1年以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられます。また、不法無線局から出された電波で重要な無線通信を妨害すると、5年以下の懲役または250万円以下の罰金に処せられます。

無線局登録状のみでは無線局の利用はできません。開設届が未提出の場合は電波法違反となりますので、必ず手続きを行ってください。

### 安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している警告、注意事項を必ずお読みください。

<b>⚠ 警告</b>
本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。保証の対象外となります。また、火災や感電、故障の原因になります。
<p>使用する用途・場所によっては、医療機器に影響を与える恐れがあります。この影響を少なくするために、運用に際して以下のことを厳守されることをお願いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本製品操作者は、本製品を植込み型医療機器の装着部位より22cm以内に近づけないこと。</li> <li>2. 植込み型医療機器装着者は、本製品より22cm以内に近づかないこと。</li> </ol>
本製品は電波法に基づく技術適合証明を取得しております。電波法令により無線設備の改造は禁止されており、違反すると法律により罰せられます。また、本製品は日本国内専用品です。海外へ持ち出す際は、各国の法令に対応する必要があるため、事前に販売会社までご相談ください。
本製品から煙がでて、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、安全を確認の上、使用をおやめください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。火の中に投入したり、極端に高温な場所や水の中に放置したりしないでください。本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、安全を確認の上、使用をおやめください。破損したまま使用すると火災や感電の原因になります。
端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる故障や火災、やけどの原因となります。端子部分には水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。
高温になる場所への放置は故障の原因となるので避けてください。
<b>⚠ 注意</b>
マグネット充電ケーブルは専用のものを使用してください。マグネット充電ケーブルのアダプタは、出力が5V2Aの製品をご利用ください。電流、電圧が確保されない場合、充電ができない場合があり、かつ故障の原因となりますので、ご注意ください。
本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。
異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、ご購入先の販売会社にご相談ください。

周囲の電子機器や、外来電波によるノイズの影響を受けると機器の誤動作を引き起こすことがあります。ノイズの発生する環境でのご利用にあたってはご注意ください。
<b>⚠ レーザの安全上の注意</b>
<p>※ASR-R250G-2Xシリーズのみ 本製品はクラス2レーザ製品です。レーザ光をのぞき込んだり、他の人に向けたりしないでください。レーザ光を直接のぞきますと眼に障害を与える場合がありますのでご注意ください。</p> <p>本製品を誤って使われないように子供など製品知識を持たない者の手に触れる事のないよう保管してください。</p>
レーザ光による障害が疑われるときは、速やかに医師による診断処置を受けてください。

## 電源のON/OFFについて

電源インジケータが点灯していないときに、電源ボタンを1秒以上長押しするとピーッという電子音とともに本体が起動します。電源ON中はモードインジケータが青に点滅または点灯します。電源ON中に電源ボタンを1秒以上長押しすることで電源を切ることができます。電源ON中に何も操作せずに5分間放置すると、本体はスリープ状態になり、30分間放置すると、本体の電源が切れる仕様となっています。電源自動OFFの時間は設定により変更することが可能です。また、ハードウェア内で問題を自動検知した場合、自動的に再起動がかかることがあります。何度も再起動を繰り返す場合、故障が考えられますので販売会社までお問合せください。

## 充電方法について

本製品はmicroUSBおよびMagconnの2通りの充電方法があります。付属のmicroUSBケーブルか、AsRing+ (別売) 付属のGenderをご利用ください。初回利用時や放置していた期間が長い場合は、まず本製品を十分に充電してからご利用ください。充電中は、電源インジケータが赤色点灯します。スマートデバイスを接続している場合は、AsReader本体とスマートデバイスの両方が充電されます。AsReaderの内蔵バッテリーと接続されているスマートデバイスの充電が完了すると充電LEDランプは緑で点灯します。AsReaderとスマートデバイスの両方を充電する場合、5V2Aの電源アダプタを使用することを推奨しています。本製品の充電時間は、バッテリーがゼロの場合で約4時間です(5V2Aの場合)。

<b>⚠ 警告</b>
故障の原因となりますので、5V以外のアダプタを使用して充電をしないでください。保証の対象外となります。

## モードボタンの操作

モード切替ボタンは、スマートデバイス側のアプリによって動作を定義することができます。ASR-R250G-2Xシリーズのバーコード/RFID読み取りの切り替えや、アプリの画面切り替えのトリガーなどにも使えます。ASR-R250G-2Xシリーズでは、初期設定でRFID読み取りモード、バーコード読み取りモードの切り替えが設定されています。モード切替ボタンを押すことでピッという音とともにRFID/バーコード読み取りモードが切り替わります。

## インジケータの説明

本製品についているLEDインジケータは本製品の状態を表します。

[モードインジケータ]	[電源インジケータ]
電源ON(青点滅)	充電中(赤点灯)
接続中(青点灯)	充電完了(赤点灯から消灯)
読み取り中(青点滅)	充電エラー(赤点滅)

## スキャン方法

読み取りモードにより、動作が異なります。

[バーコードモード]  
トリガーを引き、白色のライトと赤色レーザが出ている間バーコードの読み取りを行います。

[RFIDモード]  
トリガーを引いている間、読み取りを行います。セッションなどの読み取り設定により、一度に読み取るタグの枚数など変わりますのでそれらの設定が正しく設定されていることをご確認ください。

読み取ったデータを表示するためには専用のアプリケーションが必要となりますので、ご購入先の販売会社までお問い合わせいただくか、または後述のAsReader開発者向け情報サイトをご確認ください。

## お手入れのしかた

本製品は常にきれいな状態でご使用ください。本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

## バッテリーの交換について

AsReader本体のバッテリーの交換は有料にて承っております。販売会社を通じて、ご相談ください。ご自身のバッテリー交換は絶対ししないでください。

## 故障かなと思ったときは

故障かなと思ったときは、販売会社にご連絡する前に、以下のことをご確認ください。

## スマートデバイスと接続ができない

アプリやコネクタの接触の問題などで、本製品がスマートデバイスを認識しなくなることがあります。そのような場合、以下の点をご確認ください。

1. Headerが奥まで正しく装着されているかをご確認ください。
2. スマートデバイスのつけ外しを行い接点が正しく接触しているかをご確認ください。
3. モードインジケータが青色に点灯している場合は、本製品とスマートデバイスの物理的な接続は完了している状態です。アプリ側に問題がある可能性が高いので、アプリケーション開発会社までお問合せください。

## スキャンできない

スキャンできない場合、以下の点をご確認ください。

1. 本製品が十分に充電されているかをご確認ください。
2. アプリケーションが反応しない場合、仕様に応じてアプリケーションの再起動を行ってください。
3. AsReader本体のRFタグ/バーコード読み取りに関する設定が正しくされているかをご確認ください。

## サポート情報

iOSのバージョンは、Ver.8.0以上をサポート(本製品の出荷時)しています。新しい対応可能なバージョンについては、確認が取れ次第ホームページに掲載いたします。(2017.5.1現在)  
本製品の最新のファームウェア情報、ならびに更新方法については、AsReader開発者向け情報サイトをご確認ください。

- <AsReader 製品情報URL>  
<http://www.asreader.jp/>
- <AsReader 開発者向け情報サイトURL>  
<http://developer.asreader.jp/>

- 保証期間はご購入日から1年間とさせていただきます。
- 購入日が証明できるものを保管してください。保証(修理)の際に必要となります。
- 修理の際には販売会社に依頼ください。
- デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。

**株式会社アスタリスク**  
〒532-0011  
大阪市淀川区西中島5-6-16 新大阪大日ビル201  
TEL:050-5536-1185 FAX:06-6886-1114  
<http://www.asx.co.jp>